

# 世羅高等学校同窓会

# 25

## 同窓会会報

2023 July

### Contents

ご挨拶  
同窓会事業計画・予算案  
同窓生だより

SERA-NOW! 世羅高の今  
支部等活動報告  
お知らせ



# ご挨拶

## ～第25号同窓会報

### 発刊に寄せて～



同窓会会長  
まつうら くに お  
松浦 邦夫  
(昭和45年卒)

新緑が目にしみる季節となりました。同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝でご活躍のことと拝察いたします。また、平素から同窓会事業の推進につきましましては、一方ならぬご支援ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

今年度の同窓会報も関係者の皆様のご尽力により、発刊の運びとなりました。取材に際しまして、数々の情報提供をいただきました皆様方に、重ねて感謝申し上げます。

さて、皆様方に吉報をお届けいたします。5月19日付の新聞紙上に、今年度の中国短編文学賞(中国新聞社主催)が発表され、短編小説の優秀賞に世羅高同窓会員の松村知彦氏の「ヒロチ、破顔す。」が選ばれました。誠にめでたうございます。作品は、引きこもりの青年が、周囲とのかかわりを徐々に持ちながら、社会に復帰していく様子を表現されたもので、現代社会が抱える問題を巧みに織り込んだ小説として評価されました。

一方、現役高校生は、スマホ相談会をはじめとする地域貢献、地元小中学校との連携等、地域と共に生きる県立高校生として、大いに存在感を高めております。同窓会員、現役高校生がともに活躍する姿をお伝えできる喜びを感じております。

さて今年度も、世羅高の新入学生は昨年に引き続き、減少傾向にあり、地域の少子化、過疎化は一段と進んでいます。こうした中ではありますが、町民や同窓生の願いは、いつまでも「躍動する世羅高の姿」であり、世界へ羽ばたく生徒たちの姿に大いなる夢を描いているのです。同窓会も世羅高の支援を常に考えながら、日々の活動を続けているところです。

今年度の同窓会総会のテーマは、「再開」です。「総会・懇親会」は、4年ぶりの開催となり、当番幹事の皆さんには、企画から準備・運営方法に至るまで度重なる会合を重ねていただいております。

令和8年度には、歴史と伝統を誇る世羅高等学校が学校創立130周年を迎えます。本格的な準備作業は同窓会・保護者・学校が実行委員会を組織しての取り組みとなります。まずは今年度、同窓生の皆様の住所確認作業に着手する予定でおります。同窓会活動の更なる活性化に向け、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

令和5年5月



校長  
おおしま ゆたか  
大島 裕

## TOP RUN & 百花繚乱 世羅

同窓会の皆様には、平素から本校教育の充実・発展のために、ご支援・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

今年度、「高志挑戦 感謝貢献」という教育目標を新たに掲げました。高い志をもち果敢に挑戦する。支えに感謝し社会に貢献する人材を育てるという目標です。

また、今年度、「TOP RUN 世羅」というスローガンに、新たに「百花繚乱 世羅」というスローガンを加えました。

昨年度、生活福祉科では、介護技術コンテストで優勝をおさめ県代表として中国大会2位に輝きました。また、世羅町のデジタル推進政策と結びついた「スマホ相談会」は地域からも喜ばれるだけでなく、教育内容として教育関係者からも高い評価をいただきました。農業経営科では、絶滅危惧種である「ヒョウモンモドキ」保護プロジェクトの研究で、県代表として全国大会に出場しました。陸上競技部は、コロナ禍という厳しい環境の中、男女ともそれぞれ全国大会出場の実績記録を伸ばし、最後まで諦めず都大路を駆け抜けてくれました。

世羅町は、四季折々、様々な花が咲き誇る素晴らしい地域です。世羅町に咲き誇る花のごとく、一人ひとりの生徒が輝く、まさに「百花繚乱」の学舎となれるよう、教職員一丸となって教育活動の充実に取り組んでまいります。

同窓生の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動に対し、変わらぬご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## コロナ禍の中、3年間の高校生活を送ることになった 令和4年度卒業生のみなさんへ

新型コロナウイルス蔓延中の3年間を世羅高で過ごした今年3月に卒業したみなさんは、入学直後に休校・リモート授業になったり、楽しみにしていた文化祭や体育祭、部活の大会や競技会の中止や制限されたりの中で、悶々とした3年間で余儀なくされましたね。本来持っている溢れんばかりのエネルギーを抑えての高校生生活だったろうと胸が痛みました。

3年時になり、やっとコロナ禍も下火になり復活してきた学校行事や対外試合の開催にほっとしたことでしょう。一生けんめいに体育祭・文化祭に取り組む姿は、多くの人の涙を誘いました。よく頑張ったね。世羅高生！！

(世羅高生を孫に持つ、世羅高同窓生の一ババより)



本がいっぱい

ブックセンター **アオイ 甲山店**

店舗 〒722-1122 世羅郡世羅町小世良396-1  
TEL (0847) 22-3883  
FAX (0847) 22-2732

OA機器・オフィス/事務用品  
教材/教科書・学用品 他

**(株) 森田尚文館**

tel (0847) 22-0136  
fax (0847) 22-3051

何なりとお気軽にご相談ください♪ 世羅町西上原535-1

### Topics

世羅高の積極的な地域貢献の一環、子ども食堂「せら夢カフェ」を世羅町甲山のせら温泉で初めて開きました。中学生以下の子どもと保護者にカレーライスを無料で提供し、同高の生徒が子どもたちと遊びました。地元ライオンズクラブ(LC)の企画に世羅高が全面協力。保育を学ぶ生活福祉科の生徒による遊びや髪飾りのプレゼント、eスポーツ同好会によるゲーム大会などで盛り上げました。

令和5年度 同窓会事業計画

■ 継続事業 令和5年4月1日～令和6年3月31日

- 1 令和5年度同窓会総会の開催  
開催日：令和5年7月8日（土）  
会 場：甲山農村環境改善センター
- 2 同窓会報の発行  
・同窓会員の現況報告、同窓会活動状況、在校生の活躍 6月発刊。
- 3 同窓会ホームページ運用  
・同窓会員の活動状況  
・在校生の活躍など母校の現況を発信
- 4 全国大会等への出場チームの応援  
・全国駅伝競走大会などへの出場に対し、同窓会としての積極的な応援。
- 5 各地域同窓会・校友会行事への参加  
・東京校友会・近畿同窓会・広島校友会と調整会議の開催、総会等への出席
- 6 賛助金制度の拡充
- 7 同窓会入会式の開催  
・卒業生を対象に新規会員の入会式を開催
- 8 世羅高等学校行事（卒業式、入学式、文化祭、体育祭、まなびビア等）への参加  
・学校行事への積極的な参加
- 9 理事会、委員会の定期的開催  
・定期的な理事会、委員会の開催により同窓会の活性化を図る。
- 10 世羅高校同窓会館の維持管理  
・同窓会館の日常的な維持管理及び施設点検整備等
- 11 世羅高校学校案内（パンフレット）の印刷  
…同窓会総会配布分
- 12 教育支援事業による在校生支援  
・在校生及び卒業生への記念品（生徒手帳・卒業證書台紙等）贈呈  
・部活動での中国大会及び全国大会出場の遠征費用等の支援

■ 新規事業

- ・学校創立130周年（2026年）に向けた取り組み
- ・ホームページや同窓会報により2019年発刊の会員名簿の整理

令和5年度同窓会一般会計予算

令和5年4月1日～令和6年3月31日 単位：円

勘定科目		予算額	前年度予算額	比較	備考	
取 入	入 会 金	445,000	400,000	45,000	新入生89人×5,000円	
	会 費	570,000	535,000	35,000	新3年生114人×5,000円	
	賛 助 金	1,600,000	1,500,000	100,000	2,000円×800人	
	同窓会報広告収入	180,000	200,000	▲20,000	広告枠20枠-4年度2枠収入済	
	前年度繰越金	1,795,588	1,900,000	▲104,412		
雑 収 入	19,412	30,000	▲10,588	預金利息・名簿代金		
収入合計		4,610,000	4,565,000	45,000		
支 出	事業費	広報委員会費	1,600,000	1,600,000	0	第25号会報（印刷・発送費用）ホームページ運営費
		事業委員会費	300,000	300,000	0	卒業・入学記念 } 300,000円 在校生支援事業
		名簿・組織委員会費	780,000	340,000	440,000	東京校友会助成120,000円 近畿同窓会助成60,000円 広島校友会助成100,000円 名簿整理委託500,000円
		総務委員会費	150,000	100,000	50,000	総会運営費他
		小計	2,830,000	2,340,000	490,000	
	運営費	通信費	50,000	70,000	▲20,000	はがき・切手等
		交際費	70,000	80,000	▲10,000	東京・近畿・広島との協議、慶弔等
		人件費	30,000	30,000	0	
		需用費	70,000	70,000	0	電気・燃料・事務用品等
		備品費	40,000	50,000	▲10,000	
施設使用料	10,000	10,000	0	会議会場使用料		
旅 費	140,000	140,000	0	東京校友会・近畿同窓会・広島校友会		
積立金	800,000	950,000	▲150,000	令和4年度繰越金 約1/2相当		
小計	1,210,000	1,400,000	▲190,000			
予備費	570,000	425,000	145,000			
支出合計		4,610,000	4,165,000	445,000		
来年度繰越金		0	400,000			
総合計		4,610,000	4,565,000	45,000		

令和5年度同窓会基金予算

令和5年4月1日～令和6年3月31日 単位：円

勘定科目		予算額	前年度予算額	比較	備考
取 入	預 金 利 息	0	0	0	
	前年度繰越金	7,235,000	6,285,000	950,000	H29.3.10～R5.3.23 5件分
	積立金	800,000	950,000	▲150,000	令和4年度繰越金の1/2相当
収入合計		8,035,000	7,235,000	800,000	
支 出	支出合計	0	0	0	
当期末繰越金残高		8,035,000	7,235,000	800,000	

世羅町  
トピックス

朗報！世羅町でコウノトリ！！  
広島県内で初繁殖！！

国特別天然記念物のコウノトリが広島県内で初めて繁殖した世羅町が喜びに沸いています。観察会が開かれ、観察小屋を建てて子育てを見守る人も。24時間の動画配信を始め、町によるひなの愛称募集の計画もあるとのこと。 「幸せを運ぶ鳥」の成長を見守りながら、町民の期待と夢が広がります。



世羅町で子育てをするコウノトリ。巣には3羽のひなが見えます。

国内産松茸取扱量日本一  
**株式会社まつたけ村**  
広島県世羅郡世羅町小世良361-1  
TEL (0847) 22-3560  
まつたけ村の活動はこちらのQRコードから御覧ください。

大事な不動産は顔が見える地元不動産屋へ！  
**売り物件募集**  
**空家管理**  
〒722-1121  
世羅郡世羅町西上原446-1  
Tel & Fax 0847-22-3516  
Mail info@inokuchi-kenzai.co.jp  
WEB https://inokuchi-kenzai.co.jp/  
(公社) 全日本不動産協会 宅地建物取引業免許 広島県知事(第6779号)  
WEBはこちらから  
**不動産せら**  
有限会社井口建材

Topics

世羅高生が考える町政や議会活動への質問に町議が答えました。議場で生徒12人が、「不妊治療費の助成への周知は?」「鳥インフルエンザの対応について具体的な支援や対策は?」などと鋭く質問。議員は、「政策の是非の質問もあり関心の高さに驚いた。」と話しました。町の将来に望むことなどを考えるワークショップも開き、意見を交わしました。

# 同窓生だより



## あのころ… 遙かな時代

昭和29年卒  
迫 翠

春爛漫、想い起こせば私自身、世羅高校を卒業後70年の歳月を迎えております。

その当時、遠距離学生のおほとんどが自転車通学でした。私もその一人で、通う道は現在のような舗装道路ではなく、雨の日、雪の日は大変な思いをしながら8キロメートル余りの道を歩いて登校したものです。友達と話しながら通う道は苦にならず、今思い出しても懐かしく、友の顔が浮かび、心癒されます。

入学して驚いたことの一つは、世羅高校には階段教室があったことです。何処の席に座っても教師から見えるので、先生の視線を気にしながら授業を受けたものです。

また、このころから、陸上部の活躍が全国で知られるようになったと思います。駅伝選手の練習姿に憧れ、みんなで一生懸命応援したことも青春の思い出の一つです。

現在、全国高校駅伝のテレビ放送を観ながら応援しています。当時の先輩方の頑張りが今につながっていると胸が熱くなります。この火を絶やすことのないよう、これからも地域で応援していきたいと思ひます。

さて、私の兄や姉妹たちも、甲山女学校、旧世羅中学校、世羅高校と続く中、この地で教育を受けましたことは大変しあわせだったと思ひます。

この雄大な世羅大地の中に位置する、ただ一つの高等教育の場が世羅高校です。多くの青年たちの学びの場である世羅高校が、これからも続いていくことを応援・協力していきたいと思ひます。



## 世羅高時代を ふりかえって… 岩手の地から今思うこと

昭和37年卒  
朝岡 守

私は60年前、世羅高校を卒業しました。

高校3年間は、勉強よりも野球に熱中したものです。当時の野球部部員は20人程だったと思ひます。あの頃はだれもと思うのですが、砂利道を毎日自転車で通学したものです。私は片道、40分以上の時間がかかりました。

野球部に関しては毎日毎日が練習でした。暗くなり球が見えなくなるまで練習、帰宅は夏は8時過ぎて、自由になる時間は9時頃。

それから勉強ではなく、破れた野球ボールの修理をしました。夏休みは、毎日1時から練習が始まり、暗くなるまで練習でした。当時は暑くても、のどが渇いても、水分が取れず、練習が終わると水道に向かってまっしぐらに走ったものです。今は水分が取れてうらやましい！

野球の思い出はこれぐらいにして、就職は東京でした。私のあこがれは東京で働くことでした。両親にとっては、どこかの国に就職すると思える程、遠いところでした。新幹線も無く、広島から夜行で出発し、朝6時頃、東京に着きました。

心配が多かっただろう両親の気持ちもよく分からずの東京での生活でした。良いことも悪いことも覚えたりしたのが東京でした。悪いことを覚えたのが多かったかも…。

約10年間東京で生活して、仕事の関係で岩手まで来てしまい、今、人生の半分以上、岩手に住んでいます。「春夏秋冬」良いところ、悪いところはあるけれど、岩手が第二の故郷となったようです。

思えば、高校時代から体力が付き、自然に礼儀・挨拶等ができるようになり、スポーツを通じて地域の人々と交わるようになったのは、世羅高校野球部のおかげと思ひています。健康でこれからも頑張るぞ！！私の80才までの生活と思ひ出です。



## 母校を顧みて

昭和41年卒  
岡田 哲美

私は、昭和41年農業機械科第1期生として卒業し、陸上自衛隊山口駐屯地に入隊しました。そこで約5年間勤務し、昭和45年に北海道千歳市の部隊に転勤となり、主に戦車部隊を中心に勤務しました。平成13年に定年退官して千歳市内の企業に再就職し、平成23年に再定年となりました。今現在は、千歳市シルバー人材センターに登録し、いろいろな業務に携わっています。

顧みれば、昭和38年に農業機械科に入学し、授業の中で、クボタのL15というトラクターの体験操縦や電気溶接等を習った記憶が鮮明です。

北海道に住んでいても母校、世羅高のことは忘れることはありません。暮れの全国高校駅伝は必ず観ます。昨年は残念な結果でしたが、数年前に男女アベック優勝をしたときは、

大声で騒ぎましたね。

故郷、広島（世羅町青水）には5年前後間隔で帰省していましたが、コロナが流行してからは帰省していません。特に65歳で初めて旧西大田小学校の同窓会に参加できたことは幸せでした。

同窓生の中でも、最近、物故者が多くなってきています。75歳も過ぎ、次は自分の番かと思ひながらも、少しでも住んでいる地域のためにもと思ひ、民生委員も20年近く務めています。

最後に、世羅高校ならびに同窓会の益々のご発展をご祈念申しあげます。



## 活躍は都大路 のみならず

昭和46年卒  
木原 一充

三原市にソフトウェアの会社を起業して40年になります。久井が三原市になり、世羅と三原が隣接する関係になりました。私はライオンズクラブに所属しています。その目標のひとつに「青少年育成」があります。我がクラブが主催する「第6回うきしろカップ三原市小学生駅伝大会(2019/1/27)」に、所属するクラブの設立55周年を祝って、世羅高校を招きたいという要望がありました。

世羅OBの私が、卒業以来、初めて母校を訪問しました。当時の監督、岩本先生の快諾を頂き、と言うよりむしろ積極的に地域活動で社会勉強をさせる目的で選手を送り出している、とお話も伺いました。

駅伝大会当日、女子監督中川先生、女子正選手8名の皆さんが、準備運動、伴走、声かけ、応援、表彰式でのメダル授与と笑顔でサポートをして頂きました。赤いスポーツ着で躍動する選手の皆さんの姿が、児童の目にあこがれとして焼き付いたと思ひています。都大路のみならず、三原市でも活躍していただきました。

私にとって世羅高というと、物理部と化学部で天体と電子回路に夢中になっていた頃を思い出します。九州大学でDNAに放射線同位元素(Pリン)をラベルしてDNAの解析を行っていました。高校でほとんど勉強していない私が1週間の徹夜も何のそのでした。根っからの理系だなと思ひています。サラリーマンのころは、国内、台湾のあちこちを飛び回り、食材を加工したり、加工工場の管理に携わったりしました。農業に大いに関心あります。

設備を自動洗浄するためにコンピュータ制御を導入し、米国の新工場に向けて管理をどうするかという課題の中で、米国の事情を調べて、生産管理を汎用コンピュータで行いたいと思うようになり、これがコンピュータシステムに携わるキッカケでした。人生いろいろです。

さて、世羅高で、農業の6次産業化の取組

土木事業 (広島県知事許可般-12444号)  
りゅうおう床土製造 (全農指定)

# 有限会社 龍王

〒722-1626 広島県世羅郡世羅町大字賀茂 1024  
TEL.0847-27-1231 FAX.0847-27-1232  
e-mail:r-ryuou@mail.mcat.ne.jp

畳で造る癒やしの空間と  
和の心・家を守るシロアリ消毒

# 株式会社 もみの木畳店

〒722-1122 世羅郡世羅町小世良380  
TEL:0847-22-1426 FAX:0847-22-1893  
E-mail:momi1426@plum.ocn.ne.jp

### Topics

2015年全国高校駅伝で男女同時優勝を飾った世羅高、男子主将の新迫志希さんは、「将来、子どもたちに運動の楽しさを経験してもらえる教室を開きたい」と再入学した大学で、スポーツが教育に与える影響などを学んでいるそうです。また、1年で女子初優勝に貢献した大西響さんは、今年3月のまつえレディースハーフマラソンを最後に引退。体育教師をめざす。今は、年下の同期生たちと机を並べ勉強に励んでいるとのこと。

みを耳にいたしました。農業に、ICT、IOT及びAIは欠かせません。幅広い視野と勉強で、夢と笑いのある未来農業のフロンティアとなつて頂きたいと応援しています。

未来に向けて世羅高と生徒の皆様の益々のご多幸をご祈念申し上げます。



選手の皆様ありがとうございました



### 元気な人生

昭和52年卒  
松田 敏之

卒業して46年、駅伝シーズンになると必ず思い出す出来事があります。

昭和49年、在学1年生の時『第25回全国高校駅伝競走大会』に於いて(2時間8分40秒)の高校最高記録ならびに大会最高記録の両手に花の大記録で四度目の全国制覇をしました。翌日凱旋に合わせて日没後、甲山・世羅商店街を通り学校迄約2キロを、提灯を手に祝賀パレードが行なわれ、関係者の1人として行列に加りました。沿道から大勢の人に幾度「おめでとう・日本一」の言葉は、今でも確りと記憶に残っています。

本題ですが、40歳を過ぎた頃から体調を気にするようになり、これからの長いであろう人生を健康で力強く過ごせるように、生涯スポーツとしてやればと思い、学生時代に経験がある陸上競技(跳躍)三段跳びを主に、42歳の時マスターズ陸上に入会して始めました。

当初は、20年以上のブランクがあるので怪我をしないように基本練習をしながら、徐々に慣らし競技会に参加出来るまでになりました。

入会した事で、幅広い年代の中多くの人と交流があり、共通の話題とか自分を高める刺激を受けたり、また、同級生や同年代から「励みになる・元気が出る」など応援を貰いながら、目標を決めて年間2~3回程度県内外に観光も兼ねて出場しています。

競技の傍ら運営スタッフとして、世羅町内は元より県内の各種大会審判員としても協力しています。また、最近新たに始めた事があります。町内の中学生を対象に陸上競技の強化・普及に微力ながらお手伝いをしています。

今後、いつまで続ける事が出来るかわかりませんが、日々の生活リズムを崩さないようにバランス良く過ごしたいと思えます。

最後に「会報記事」にお声かけ頂きました「吉永 弘子」様、有り難うございました。



### 遠く離れた 沖縄の地から

昭和53年卒  
玉那覇 美奈子  
(旧姓 上川)

世羅高を45年前に卒業し、縁あって沖縄に嫁いで35年になります。沖縄に住み始めたころは、今よりも言葉も文化もかなり違ったので、カルチャーショックも大きくありましたが、今では方言も何となく聞き取れるようになり、住み心地の良さを感じています。

私が思う沖縄の良さは、セカセカしないこと、子どもがいっぱい活気があること、お年寄りが大事にされる社会であること、といったところでしょうか。中でもお年寄りは行事があるごとに頼りにされて、若い人からのリスペクトが感じられる点が素晴らしいと思います。

そんな私ですが、やはり故郷を懐かしく思うことがあります。そして、年末の全国高校駅伝は私の大きな楽しみです。世羅高が出たら最高です。もちろんスタートからゴールまでずっとテレビの前で応援しています。後輩たちが白い息を吐きながら冬の都大路を一生懸命走る姿に、心から感動し、元気をもらっています。

世羅高の歴史のその中に、私も青春時代を過ごしたこと、そして、その高校が今も存在すること、それを支えている人たちが周りに見えるのは、遠く離れていても私の故郷を見ているようでうれしくなります。

世羅高校、これからも応援しています。遠く離れた沖縄の地から。



### あの時は本当に ありがとう！

昭和54年卒  
上藤 勝子  
(旧姓 石原)

1年1組の時、数学に授業で「 $x-1=0$ 、これを満たすxの値は？」と先生にあてられ、数学的センス皆無の私は、答えが解らず立ちっぱなし…時ばかりが過ぎ…それでも頭の中は「???」…すると、普段はぜんぜん話をしていなかった隣の席のM花君が小さい声で「1」と教えてくれ…何とかその場はセーフに。

【アリとキリギリス】のキリギリスだった私は、3年生になり受験教科に数学があることを知り、「ガーン」。

それからは、毎日問題集をやったのを数学の先生に提出し、解らないところを教えていただきました。その当時の心境を例えて言うなら「毎日、逆立ちしてグランド10周しているみたいな感じ」でした。それでも続けられたのは、周りの友達も当たり前のようにやっていたからです。

おかげで、何とか希望の進路に進むことが

でき、その後、学校の保健室に勤務する養護教諭となりました。高校にも18年間勤務させて頂き、その間、進路に迷ったり悩んだりする生徒には、熱い熱い「エール」を送ってきました。自分が、世羅高校でそうして貰った様に。

退職し、第2の人生が始まり、数年前から「世羅高校3年2組」のグループラインの仲間に加えてもらいました。昔のリアルと今のリアルを共有できるのは、本当に有難いことです。また、現在の世羅高校の生徒の皆さんの活躍ぶりを教えてもらっています。最近では、広島市の中心部で、生徒さんたちがミツパチを育てる活動をしていることを知りました。

高校時代は、前前前世の事だった様な、つい昨日の事だった様な(それはないか)。

最後になりますが、M花君をはじめ、みなさん、あの時は本当にありがとう。先生方には深く深く感謝しております。

そして、これからも、世羅高校の生徒の皆さんからの発信を、とっても楽しみにしております。



### 心地よい暮らし

昭和54年卒  
栗原 佳子

山々の緑が色濃くなるにつれ、鳥のさえずりにもぎやかになってきました。

この季節になると、古典の時間に「ホトトギスは何と鳴きますか」と問われ、まごついていて「ほー筋原にはホトトギスは来ませんか」とおっしゃった周才先生の顔を思い出します。今ならちゃんと答えられますし、ここ数年は、我が家の栗の老木で子育てをするフクロウの声も聴き分けられるようになりました。長年同じ景色の中で暮らしているのに、知らないで過ごしてきたことが多いことに驚きます。

6年前から、廃校になった小学校の裏山で、仲間と始めた月1回の『冒険あそび場』は、親子はもちろん私自身の学びの場でもあります。火起こしをはじめ、思い思いにあるものを工夫して、全身で楽しむ声が山に響き渡ります。

この自然体験のおかげで、身のまわりの可能性に気づくことができました。当面の目標は、食料とエネルギーの自給率を上げることです。自家製のお米と大豆で味噌づくりを始めたら、麴の奥深さにはまりました。次から次へと手仕事広がります。山の木を伐採して薪を作ることも、雲の多い日はその薪でお湯を沸かすことも家族の仕事になりました。まるで『青い鳥』に出逢ったようです。思い通りにならなくても、体を使った悠々自適の暮らしは心地よいものです。

課題は『仕事仕事』。体が消えるまでの残り時間、「雨の日ひとつの後始末」を目標に暮らしたいと思えます。

一果一果 丹精込めて  
**世羅幸水農園**  
SERA KOSUI FARM  
世羅町本郷365-20  
TEL(0847)22-2219 FAX(0847)22-2203  
<http://www.sera-kousui.jp>

いつでもお電話でお気軽に  
建設業  
**(有)坂上建設**  
TEL 23-0231(代)  
FAX 23-0232  
【夜間】23-0511  
世羅町宇津戸3453-1

### Topics

世羅町の中高生が考えた企画を実現する「地域の手づくり芸術祭せらポン」がせら文化センターなどでありました。eスポーツ大会では、ホールスクリーンに対戦画面を投影し、高校生が実況を担当。クイズ大会は来場者にも出題に協力してもらい、歓声や拍手が沸きました。同町教育委員会の主催で、住民参加型の文化芸術企画を探る県のモデル事業の一環。中高生約20人が企画し、地域の大人たちが支援しました。



## 「世羅は心のふる里」

昭和55年卒  
土屋 仁志

35年くらい前のお話です。私の同級生だった新郎新婦が、「自分たちで手作りの式を挙げたい」というので、仲間が集まって、大田公民館をお借りして二人の披露宴を開催しました。

披露宴の余興で、司会をしていた私は、「世羅高校の校歌を歌おうと思いますので、卒業生の方々はお集まり願えませんか?」と呼びかけました。すると、両家の親族の方々がワラワラと両側から出てきて、中央の来賓席を除いてほぼ座席が空っぽになりました。新郎新婦を真ん中において、ステージに集まった世羅高校OBである両家の親族や友人の皆さん方と一緒に、校歌を熱唱しました。その時、あらためて世羅高校の存在の大きさを感じました。

「あの小世良にあるN田の家で、そして、世羅のまちで世羅の人たちに見守られて育っていなければ、今のあなたははいはずよ。」と私の妻から言われたことがあります。世羅高校時代、成績優秀でも品行方正でもなかった私ですが、折にふれ、「そうかもしれないなあ…」と、その時の妻の言葉をかみしめています。

私がいた頃とは世羅高校の状況も変わったと側聞していますが、教える先生と授業を受ける生徒が存在する限り、そこは大事な「学び舎」です。これからも後輩の生徒諸君たちが、私と同様に楽しく貴重な3年間を世羅高校で経験してくれることを願っています。

私が暮らした小世良の家は、今では更地になってしまいましたが、世羅の地と世羅高校は、今でも私の「心のふる里」です。



## 「1年半」の世羅高生

昭和61年卒  
平田 伸行

私は転校生でした。高校2年生の9月から世羅高校にお世話になりましたが、良き先生、学友に恵まれ、世羅高校での「1年半」は楽しい思い出がありません。卒業高校が「世羅高校」となったことが大変嬉しくて、貴重な財産をいただいたと思っています。

まず、先生には熱心に指導いただき大変お世話になりました。転校のタイミングがちょうど夏休みということもあり、授業の進行のズレを取り戻すために夏休み中に英語、数学をマンツーマンで指導をいただきました。また、大学受験を控えた高校3年の11月頃に体

調を崩し、10日間ほど入院をしたのですが、担任の先生が病院にたくさん宿題のプリントを持ってきてくれて、おかげで病床での勉強ができました。ただ、病院の先生、看護師さんには怒られました…(笑)

世羅高校で1年半しっかり学習できたことが、今の私の基礎になっています。

優しく、温かった同級生の皆さまにも感謝しかありません。転校は人間関係がうまくいかない辛いことになってしまうのですが、皆さん気遣ってくれて楽しい学校生活を送ることができました。大変ありがたかったです。

世羅高には1年半しかいませんでしたので、もう1年半は卒業後に、ということで、卒業後も世羅高校関係の方との交流を大事にしています。そして今年から「世羅町ふるさとPR大使」に任命いただきました。世羅高校同様、世羅の街も大好き。微力ながら世羅の発展に貢献していきたいと思っています。

## 「村上先生の言葉」

昭和61年卒  
大谷 未知

(ある日の職場での会話)

私「私らあが高校生の時はねえ」  
職場の若い子「えっ? 高校生の時って何年前?」

私「えっと…今年56才じゃねえ…」  
職場の若い子「38年前じゃねえ!」  
私「はー!? そんなにたっていないじゃろー!」  
自分でも計算してみました。

びっくりすることに、本当にあの頃あの時から38年もの月日が流れていました。

(高校時代は陸上部に所属)

監督は村上邦弘先生でした。村上先生お元気ですか?

村上先生がおっしゃっていた言葉の中で一番心に残っているのは、「結果よりも過程が大事」です。

先生は覚えていらっしゃるかもしれませんが、あの言葉はあの時の私に、そして、それから私に、今現在の私にも力をくれます。

自分なりに一生懸命がんばっても自分が望む結果にたどり着けないことが多いです。そんな時、この言葉を思い出します。自分なりの解釈ですが、何か物事に向かって進んでいく過程において望む結果にたどり着かなかったとしても、自分が進んでいる道の途中にいろいろな人と出会い、笑ったり、泣いたり、一生懸命がんばったり、がんばれない時は休んだりして、その一つ一つに意味があって、無駄なことなんかなくて、すべてが大事なんだと。

「結果よりも過程が大事」という言葉は私の中でいつもキラリと光っています。

高校時代の頃のようにまたみんなであれたいな。まずはダイエットからかな(笑)

## 成人を迎えた我が子へ

平成3年卒  
高藤 千晶 (旧姓 越水)

1月8日、令和5年度世羅町成人式が行われました。

思い起こせば20年間色々な出来事がありました。長子の為、慣れない育児と仕事で毎日が目まぐるしく過ぎ、泣いたり笑ったり、気づいた頃にはもう20歳、これで育児完了とは言えませんが植上立つ息子を見て改めて家族に感謝、地域の皆さまに感謝の想いが溢れました。

高校まで世羅で育ち、特に世羅高校在学中はホストファミリーを受入れたり、留学をしたりで充実した3年間だったと思います。同時に私達に与えてくれた影響も大きく想定外の事を多く経験させてくれました。特にホストファミリーは息子以外全員英語が話せない、訳してほしいと言うと面倒くさがられる、スマホの翻訳アプリだけが頼り、ドタバタ劇とはまさにこのことでした。今となってはいい思い出、この経験も感謝しかありません。

さて成人という大きな分岐点、人生とは思いついていないものですね。

今は未だ学生ですが、環境の変化の中で直面する出来事を通して、自分と向き合いながら進んでほしいと思います。この先沢山の人が貴重な言葉をかけてくださることでしょう。

人との出会いや繋がりを大切に、そしてなにより健康であなたらしい人生を楽しんでほしいと願います。



## 夢の土台は世羅大地

平成3年卒  
プロトライアスリート  
福元テツロー  
(福元 哲郎)

私は世羅高陸上部で走るために、高校生活は冀北寮(きほくりょう)で生活しました。真面目だった? 私は走ることに青春のすべてをつぎ込みましたが、結果では全国駅伝出場の歴史を切った時代になり、堂々と頭を上げられない青春時代になりました。その頃の監督、コーチ、仲間たちには申し訳なく、青春の傷を感じるものでした。素晴らしい世羅町の環境でしたが、卒業後も色のない薄曇りのイメージでした。

大学卒業後は三原市役所へ入庁し、トライアスロン競技で頑張ってきました。社会人になり、三原から恵下谷を越えて世羅の町に入っていく道は、夢へとつなぐ道になっていきました。トレーニングにオフシーズンや、シーズン前を中心に必ず足を運びます。51歳になる今もです(笑)

社会福祉法人  
**みつば会**

〒722-1111 広島県世羅郡世羅町寺町156番地2  
TEL 0847-22-2715 FAX 0847-22-4131

**進物の玉浦**

☎0847-22-1107  
FAX.0847-22-1567

〒722-1121 世羅郡世羅町西上原 612-2  
営業時間 / AM8:00 ~ PM6:00

8年前(43歳)のときに三原市役所を退職し、福山市でプロトライアスロン選手として活動の拠点をえ、バイク(自転車)で行く距離は三原の時の片道30kmから50kmに増えました。それでも足を運べば、世羅高陸上部の後輩たちが、日本一を目指して青春の汗を流して頑張っている姿を見ることができます。先輩後輩たちが築かれた歴史と時間が「良い高校生活だった」と、思い出に色が付きだしたのです。

おそらく、世羅町外の卒業生では一番わたくしが母校の世羅高に足を運んでいるのでは？笑。毎日のように走っていた修善院の橋を登っていくランニングコースは、卒業後30年以上かけて高校時代の回数を越えたと思います。私にとって、競技者で生きる人生には世羅大地は大切な場所です。青春時代の3年間しか住んでいないのですが、第二の故郷は世羅だといえるのは、世羅高校を大切にしてくれるこの町の人のお陰だと思えます。

「いつまでも世羅高校卒業生として誇りをもって生きていきたい」と、今回の寄稿を通し改めて感じました。

昨年、世界3位になりました。世界一になった時には「世羅大地が導いてくれた!」とインタビューで言えるように頑張っています。(感謝)



## 90年代に 高校生だった

平成6年度卒  
小迫 剛

こんにちは。現在は横浜市在住です。

世羅高には1991年から通ってました。当時の世羅は長閑な山村で、まだまだ80年代の勢いのまま、ヤンキーバリバリ全盛期でした。ガニ股でワシワシ歩いて『なんやコラ』『あーん?』なんつって、三角定規みたいな目ん玉のリーゼントマンが結構いて、何ならー!授業中に中庭にバイクで“ぶおんぶおん”言いながらクルクル回ったりしていたわけです。高校ってすげえ…。で、自分はヤンキーにも成れず、かといって大人しくもなく、鏡の前で、初めてかけたパーマの髪の毛を引っ張ったり撫でつけたりして、ちんちくりん。『ええがにならんう』そのまま学校をサボって、お好み焼きを食ったり、中央病院の屋上で寝っ転がったりしてました。大人になる前の妙なテンションを楽しむ余裕はないけど、何かしてやりたい気持ちだけはMAXゲージ。色々考えてアツク行動していたなと思ひ出しました。

夏休みに青春18きっぷで東京まで往復したこと。矢沢永吉じゃないけど、マジにケツが痛かったです。流行っていたビンテージ古着を探し求めて、広島県内の古いスポーツ店を原付で回って買い付け、古着屋で販売したり、アメリカの倉庫からエアメールでリーバイスを買ひ付けたりしていたこと。FEDEXの速さと正確さに驚きました。

で。話は急に飛びます。自分のバンド「ONE TRACK MIND」で、2019年に、「ケセラセラ」というイベントにオファーありまして演奏させてもらいました。その時、世羅高校プラスバンド部の方々と一緒に演奏させてもらったのですが、とても礼儀正しく演奏も素晴らしいものでした。後から、感動して泣きました…という話も聞きました。スポーツの応援に限らず、プラスバンドの演奏は、人にとって大切なものだ改めて感じたりしました。

また世羅で演奏することがあれば、是非一緒に演奏しましょう!

## 気づかされた世羅の魅力

平成13年度卒  
小川 公美子

高校を卒業後、進学・就職に伴い数年ほど世羅を離れて暮らしておりました。当時の私にとって自分の故郷は、広島の出雲にある、駅伝でたまに話題になる、いち田舎町という程度の認識でした。

ところが、出身地を周りに話すと、「世羅? いい所だよ」「この前行って楽しかったよ」と聞かされる経験が度々ありました。何かと世羅を褒めてくださる方に出会い、次第に自分が世羅町の出身であることが誇らしい気持ちになりました。

そして、その中で気付いたことがありました。

その方達が世羅の魅力として上げてくださったものが、「駅伝」だったり、「花観光」だったり、「梨」だったり、すべて町の人の努力や活躍で成り立っていることです。多くの有名観光地で見られるような名のある史跡や歴史ある街並みではなく、人が何かを起こして、町の魅力を高めていることに、大変感銘を受けたのです。

今、私は世羅に戻り、観光施設で働いています。「今住んでおられる方にはもちろん、かつて住んでおられた方が、今どこにいても、故郷を誇らしく感じもらえるような、更に魅力ある場所にしたい。」

そんなことを願い、微力ながら、自分に何ができるだろうかと模索しながら日々を頑張っています。



## 第2のふるさと

平成31年度卒  
平村 古都

私は、現在、ダイソー女子駅伝部で活動しています!ダイソー女子駅伝部は今年で創部5年目になります。3年目からは駅伝にも出場できるようになり、2022年のプリンス駅伝(全日本実業団女子駅伝 予選会)では、5位入賞と着実に力をつけています。しかし、

入社当初は土台も何もなく高校の時にできていた練習さえこなすことができないぐらい悲惨な状態でした。ベストも出ず思うように走れず落ち込むことも多かったのですが、練習で世羅に行けば地域の方が「ダイソー頑張っ!」と声を掛けてくださり、学校へ行けば後輩たちが一生懸命走ってる姿をみて、私も頑張ることができました。

私は、今年5年目になりました。年々1期生としての想いや駅伝部最年長としての自覚、キャプテンとしての責任を考えながら結果がすべての世界で生き残る方法を模索しながら、自分のやりたい道へ突き進んでいます。2022年には初めてトラックで10000mに出場しました。ゆっくりですが1歩ずつ自分のペースで成長していきたいと思っています。今年からはハーフマラソン、フルマラソンにも挑戦していけたらいいなと考えています!

舞台は違えど世羅高校と切磋琢磨しながら一緒に頑張っていき、世羅の方々へ走りでも恩返しできれば幸いです。

世羅は私にとって、生涯誇れる素敵な自慢の第2のふるさとです。これからも応援よろしくお祈りします!



## 自分の人生を 大きく変えた世羅

令和3年度卒  
吉川 響

世羅での3年間の生活は私の人生を大きく変えることになりました。

自然の地形を活用した世界に1つしかない山のコースや川土手のコースを走ることによって私はより強くなることができました。このような恵まれた環境の中で練習をしなければ箱根駅伝を目指すことはなかったと思います。

世羅の練習時間は他の強豪校と比べてもかなり短いです。その短い練習時間のなかで、いかに自分自身で工夫して練習に取り組むことができるかが大切だと感じました。自分で考えて練習を行う技術は明治大学でも活かせなければなりません。この技術がなければ私は1年生で箱根駅伝を走ることはできませんでした。

どんな時にでもくじけそうになる時があるかもしれませんが苦難を乗り越えた先は自分でしか感じられない喜びがやってきます。

努力は決して嘘をつかないということ在世羅での3年間の生活の中で学ぶことができました。

和菓子のあるところに美味しい笑顔あり

和菓子処  大手門

世羅郡世羅町小世良577 電話(0847)22-5143

手造りのおもてなし  
法事・慶弔料理・仕出し・宴会のご予約承ります

ファミリーレストラン



TEL(0847)22-0322  
FAX(0847)22-0405  
http://www.fr-tiny.co.jp/  
世羅郡世羅町西上原 483-3 (甲山ショッピングモールパオ前)

## Topics

世羅高の農業経営科3年生6人が、10月26日に富山県であった「日本学校農業クラブ全国大会」に中国地方代表として出場しました。国内では世羅町と三原市だけに生息するとされる絶滅危惧種のチョウ「ヒョウモンモドキ」の保護調査の結果を発表し、保護と農業の関わりについて提言。「農業高校の甲子園」とも呼ばれる同大会。世羅高は、6校が参加した県大会と中国5県各1校が出た中国大会で優勝。9校が競う本大会の切符をつかんだものでした。

## 世羅高といえば!!

「文武不岐」の精神で、学力・資格・技能・スポーツ、  
どの分野も一流めざしてがんばっています。

### 世羅高生、令和4年度集大成! ~『学びピア』~

2月16日、せら文化センターにおいて、『学びピア』と題した学習成果発表会を開催しました。

3年振りに午前と午後の二部制で行い、生徒たちが午前には在校生及び保護者、午後にご来賓及び近隣の中学2年生を対象に、学校生活における成果を発表しました。



吹奏楽部の音楽に合わせ、陸上競技部男子生徒有志がダンスをする際には、なんと世羅町のイメージキャラクターせら坊も一緒に踊りに参加し、会場は大盛り上がりでした!



### 一農業経営科全国大会出場! 一

「絶滅危惧種ヒョウモンモドキの保護プロジェクト~有機農業を目指して~」

令和4年10月25日~27日、本校から農業経営科の3年生の石路くん(大和中)、大前くん(甲山中)、神垣くん(大和中)、為壮くん(久井中)、平川くん(甲山中)、政宗くん(世羅中)が、中国ブロックの代表として、第73回日本学校農業クラブ全国大会に、出場しました! プロジェクト発表は富山県で開催され、「絶滅危惧種ヒョウモンモドキの保護プロジェクト~有機農業を目指して~」というテーマで発表を行いました。



初の全国大会でとても緊張したのですが、自分たちが地域の方に教えて頂きながらやってきた事を発表することで、全国に向けてヒョウモンモドキの認知度が高まればいいなという想いがありました。この研究を次に繋げるため、しっかりと後輩に引き継ぎ、これからも地域の方々のご協力を頂くことで研究内容に一層磨きをかけ、ヒョウモンモドキの事を知ってもらえたら嬉しいです! (政宗くん)

### 全国高校駅伝で、2連覇中の男子は14位(2時間6分24秒) 前年31位の女子は16位(1時間10分53秒)と飛躍! 2区ローズ・ワングイ選手(1年)が区間賞獲得

男子第73回・女子第34回全国高校駅伝は12月25日、京都市のたけびしスタジアムスタジアム京都を発着するコースであり、広島県表として世羅高校の男女陸上競技部が揃って出場した。

#### 男子のレース

1区の村上響選手(3年)は7キロ付近で、脚に違和感があったが、「たすきを繋ぐ」一心で力を振り絞り23位で2区の中村海斗選手(同)に繋いだ。中継では28位へ順位を下げたが、3区のケニア人留学生ジェレミア・カマウ選手(1年)が、24分25秒で12人抜いて、16位まで順位を上げた。5区は小島悠生主将(3年)。大会直前に体調を崩し本調子ではなかったが、残り300メートルでスパート。15位に順位を上げた。男子は7人のうち3人が昨年の優勝経験者であったが、3連覇の壁は高かった。

#### 女子のレース

前年の都大路出場メンバー2人を擁して臨み、31位から大きく順位を上げた。昨年と同じ1区を走った山田依菜選手(2年)が19位でたすきを2区へ繋いだ。たすきを受けた2区のワングイ選手は12分31秒の区間賞の走り。8位まで順位を上げた。東一葉主将(3年)は初の都大路で

力走。5人のたすきが繋がり、昨年のから大きく順位を上げて16位でのフィニッシュとなった。

男子の古原拓弥監督は「選手は現時点でのベストを尽くした。コーチから監督に就任して濃い1年間だった。来年はリベンジしたい。」と話した。

女子の三原慶子監督は、「前年より記録も順位も上げたことは選手の自信になった。次年度、都大路で飛躍できるようなコツと準備したい。」と語った。

若い2人の監督のもと、選手と一緒に成長していく世羅高陸上競技部の今後を期待したい。



### 入学式 新入生89名入学!

4月7日(金)、令和5年度入学式を挙行了しました。新入生89名が初々しく、また晴れやかな表情で式場へ入場しました。

大島校長は、次の2つの事を常に意識してほしいと式辞で述べました。1つ目は「高志 挑戦」。今までの自分にとられることなく、自らの意志で自分の将来を考え、自分の心の中に芽生えた決意を出発点に、何事にも果敢に挑戦してもらいたい。結果にとらわれずることなく、常に前を見据え、物事をポジティブに捉えてほしい。2つ目は「感謝 貢献」。今日この日を迎えるにあたり、家族の支えをはじめ、色々な方の支えがあったからこそ、皆さんがこの日を迎えられる事に感謝をする。そして、将来の自分の人生を豊かにすることはもちろん、周囲の人や社会に対して貢献し、社会全体を豊かにできる人財に成長してほしい。

今年度、世羅高校のスローガンである「TOP RUN 世羅」に「百花繚乱 世羅」を加えました。新入生の皆さんが世羅高校の百花繚乱の



一員となった事を心から歓迎し、職員が全力で応援します!と熱いエールをおくりました。

これに対し、新入生を代表して小迫 太一くんが、「世羅高校の生徒であるという自覚と責任の重みを感じ、より一層の自己研鑽に励みたい。一人ひとりが目標をもち、達成に向けて日々努力をし、地域社会に貢献できるよう、目の前のことに一生懸命取り組みます。」と決意を述べました。

ワイナリー・直売店・レストラン・夢高原市場(産直市場)・ミニSL・足湯館

## せらワイナリー

SeraWinery

▼ワイン通販サイト ▼Instagram

世羅郡世羅町黒淵518番地1 電話:0847-25-4300  
営業時間/9:00~17:00 定休日:火曜  
※営業時間および定休日は季節により変動

## 社会福祉法人 亀甲会

三原市久井町江木161番地1  
☎0847-32-6050

事業所 特別養護老人ホーム亀甲園  
養護老人ホーム亀甲園  
亀甲園デイサービスセンター  
亀甲園短期入所生活介護事業所(ショートステイ)

**Topics** 世羅高の入学人数の減少に歯止めをかけようと、同高の生徒が小中学校や地域に出向いて魅力を発信しています。陸上や農業など専門分野を生かした出前授業や、高齢者を対象としたスマートフォンの相談会を企画。学んだことを地域のために生かしている素晴らしい例です。世羅高のお兄さん、お姉さんへの憧れ、地域への愛着が世羅高の活性化につながることを願うばかりです。

## 新入生オリエンテーション・進路講演会

4月10日(月)から13日(木)までの4日間、新入生が高校生活に慣れることを目的とし、高校生活の過ごし方等の説明や校歌の練習を行いました。併せて、本校で導入しているiPadの使用方法や注意事項を周知したのち、各クラスの目標を決定し、クラス代表者が発表しました。また、世羅町長の奥田正和様から世羅町の魅力に関するご講話をいただきました。世羅高生としての自覚を高め、円滑な高校生活をスタートするための実りあるオリエンテーションで、クラスを超え、学年で一致団結した充実した4日間を過ごしました。

4月13日(木)に、新入生オリエンテーションの一環で、全校生徒に向けての進路講演会を行いました。講師には吉本興業所属の芸人ラビット様をお迎えし、「充実した高校生活と進路実現に向けて」と題して、漫才やゲームを交え、生徒も積極的に参加する形で行われました。生徒には好評で、楽しく笑いながらも充実した時間となりました。



## 4年ぶりの球技大会が開催されました。

球技大会日和の晴天の中、5月2日(火)校内球技大会を開催しました。コロナの制限も緩和、4年ぶりに1日開催しました。マスク着用も自由となり、生徒の生き生きとした表情と大きな声援が響き渡りました。女子はバレーボール、男子はソフトボールを行い、どちらも白熱した戦いとなりました。最終戦は優勝チームと教員チームが戦い、全校生徒の応援の中、熱戦が繰り広げられました。



## かんたん！スマホ相談会

11月17日、世羅高校で本校及び世羅町役場さん、SoftBankさんのタイアップ企画、「かんたん！スマホ相談会」を開催しました。世羅町内にお住まいの65歳以上の方を対象に、3年生活福祉科の課題研究を選択した生徒がスマホに関する悩みに答えました。14名の方々がお越しくださり、スマホの基本的な使い方からSNSアプリの使用法等、個々で異なる困り事を生徒に質問してくださいました。

生徒は「喜んでいただけるかな」と緊張しながらも、多くの力添えを得て、終始和やかな雰囲気で行う事ができました。ご協力ありがとうございます！



## アジア ユースリーダーズ 2022

本校から、久米楽人くん(2年生)と山崎亜弥さん(2年生)が参加

「アジア ユースリーダーズ 2022」に、日本を含めた8か国から70人の高校生が参加し、海の向こうの仲間たちと、環境問題を考える活動に取り組んだ。問題解決能力や自発的な行動力を高めるとともに、視野を広げて価値観の多様性を学び、次世代を担うリーダーとしての力を育むことを目的に3日間行われました。生徒たちは英語を共通言語として、専門家によるレクチャーなどをヒントに議論を重ね、「持続可能な食料消費の視点で考える食の未来づくり」をテーマとし、最終的には「持続可能な食料消費実現に向けた解決策」として意見をまとめました。生徒は、専門家の意見や多様な価値観に触れて大いに刺激を受け、環境問題への関心を個々が深めることの重要性、更なる英語力向上の必要性を改めて感じていました。



## 2学年、長崎県への旅！～修学旅行～

1月15日、16日、17日の3日間、2学年修学旅行団は長崎県へ行きました。1日目は長崎中華街で昼食・長崎異文化体験学習・グラバー坂散策の後、ハウステンボス内のホテルへ。2日目はハウステンボスで環境施設学習・英語学習の後、園内を班別自由行動で楽しみました。3日目は九十九パールシーリゾートにてイルカショーや真珠玉出し体験等を満喫しました。規律ある行動を取りながら、各処を思い切り楽しんでいる様子でした。



## 福祉施設での実習を通じて

～2・3学年生活福祉科福祉類型介護実習報告会～

令和5年1月26日、世羅高校において、2・3学年生活福祉科福祉類型の生徒が介護実習会を行いました。福祉施設の方や他校の先生方に実習報告書及びプレゼンテーションを見て頂き、各発表について評価をして頂きました。

一人ずつ、利用者の方に向けて生徒一人一人ができる事を考える過程、そして利用者の方に喜んで頂けた感動がスライドを通じて伝わってきました。特に3年生が発表する姿はどの生徒も頼もしく、後輩の2年生にとっても大きな刺激になっていました。今後の活躍から目が離せません！！



(有)



広島県世羅郡世羅町賀茂 3297-1  
TEL・FAX (0847) 27-0488

世羅ダイハツ  
双葉自動車株式会社

〒722-1114  
広島県世羅郡世羅町東神崎368-4  
TEL 0847-22-0777 FAX 0847-22-0760

Topics

同高の本年度の入学者は89人。前年度から40人減った。町内からの進学率は44・5%。現在、町内の中学生は1学年120人前後だが、町は本年度の出生数は65人と予測し、将来的な見通しは厳しい状況だ。町議有志は本年度、「世羅高校の将来を考える勉強会」を発足。学校関係者から聞き取りを始め、どのような施策が有効か探り始めました。



## 『世羅町を元気にするために！』

～2学年普通科 総合的な探究の時間 発表会～

令和5年2月3日、せら文化センターにおいて、2学年普通科の総合的な探究の時間の取り組みの発表会をしました。春から「世羅町を元気にするための提言をしよう」と、6つの分野から12グループで探究活動を行い、この日はその集大成を発表する日。世羅町企画課の方を始め、大人数に向けての発表で、しっかりと前を向き、堂々と発表をしていました。今後は個人で活動をレポートにします。最高学年は目前。企画課の方と校長先生から受けたエールを胸に進路を見据え、グループで取り組んだ活動の魅力を最大限伝えられるよう、表現力を磨きます！



## 第104回全国高等学校野球選手権広島大会

令和4年7月10日、みよしきんさいスタジアムにて、山陽高校との初戦がありました。炎天下、保護者会の方々をはじめ、吹奏楽部、生徒会を中心に有志の生徒が集まり、職員と多くの本校卒業生も見守る中、熱闘を繰り広げました。結果は0-7（7回コールド）でしたが、主将の泉谷空飛君（3年）を中心に、最後まで声を掛け合いながら闘う姿が印象的でした。3年生は引退し、熱心に補習や個別指導を受けるなど、それぞれの進路実現に向かって努力している真最中です。男子部員が5人と少なくなった今、マネージャーも選手と共に日々の練習に励み、野球部員全員が心身共に一体となって頑張っています！



## 進路について

令和4年度卒業生 進路合格状況（進学は一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜の合計）

令和5年3月31日現在

### 国公立大学

大阪教育大学	教育学部	1名
愛媛大学	工学部・社会共創学部	3名
公立鳥取環境大学	経営学部	1名
島根県立大学	国際関係学部	1名
県立広島大学	生物資源学部	1名
周南公立大学	経済学部	1名
山口県立大学	国際文化学部	1名
計9名		

### 私立大学

駿河台大学	法学部・スポーツ学部	2名
東京国際大学	人間社会部	1名
中央学院大学	法学部	1名
麗澤大学	経済学部	1名
青山学院大学	コミュニティ人間科学部	1名
駒澤大学	文学部	1名
専修大学	経済学部	1名
東京工科大学	応用生物学部	1名
明治大学	政治経済学部	1名
国際ファッション専門職大学	国際ファッション学部	1名
大谷大学	文学部	1名
京都外国語大学	外国語学部	1名
京都産業大学	情報理工学部	1名
京都女子大学	文学部	1名
大阪経済大学	経済学部	2名
大阪成蹊大学	経営学部	3名
関西大学	人間健康学部	1名
阪南大学	経済学部	2名
岡山理科大学	工学部・情報理工学部	5名
環太平洋大学	体育学部	2名

中国学園大学	現代生活学部	1名
比治山大学	現代文化学部	1名
近畿大学	工学部	1名
広島経済大学	経済学部	2名
広島工業大学	工学部・情報学部	11名
広島国際大学	健康科学部	1名
広島修道大学	法学部・人間環境学部・経済科学部	4名
広島文化学園大学	人間科学部	1名
広島都市学園大学	健康科学部	1名
広島文教大学	教育学部・人間科学部	5名
福山大学	薬学部・工学部・生命工学部・経済学部・人間文化学部	8名
福山平成大学	看護学部	1名
安田女子大学	文学部・家政学部	2名
福岡大学	工学部	2名
計71名		

### 公立短大

津市立三重短期大	法経科第2部	1名
計1名		

### 私立短大

大阪芸術大学短期大学部	デザイン美術学科	1名
中国短期大学	保育学科	1名
作陽短期大学	音楽学科	1名
川崎医療短期大学	看護学科	1名
安田女子短期大学	保育科	1名
広島文化学園短期大学	保育学科	1名
比治山大学短期大学部	幼児教育科	1名
計7名		

### 専門学校等

名古屋ビューティー専門学校	1名
大原簿記法律専門学校梅田校	1名
グラムール美容専門学校	1名
HAL大阪	1名
専門学校岡山ビューティモード	1名
穴吹調理製菓専門学校	1名
穴吹ビジネス専門学校	1名
大原ビジネス公務員専門学校広島校	1名
広島工業大学専門学校	3名
総合ヒューマンアカデミー	1名
広島コンピュータ専門学校	3名
広島情報ビジネス専門学校	1名
広島製菓専門学校	1名
広島リゾート&スポーツ専門学校	1名
神戸医療福祉専門学校三田校	1名
神戸リハビリテーション福祉専門学校	1名
IGL医療福祉専門学校	1名
尾道市医師会看護専門学校	1名
トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校	1名
福山市医師会看護専門学校	1名
福山歯科衛生士学校	1名
広島厚生連尾道看護専門学校	1名
広島県立三次看護専門学校	4名
広島県立農業技術高等学校	3名
計33名	

### 大学校

島根職業能力開発短期大学校	1名
福山職業能力開発短期大学校	2名
計3名	

### 就職

ツネイシCパリューズ株式会社	ガソリンスタンド	1名
株式会社ビッグモーターズ	営業	1名
社会福祉法人世羅町社会福祉協議会	介護	1名
医療法人社団朋和会西広島リハビリテーション病院	介護	1名
公立みつぎ総合病院	介護	1名
医療法人好縁会	介護	1名
株式会社王将フードサービス	調理・接客	1名
株式会社ベッセル	ホテルスタッフ	1名
丸善製薬株式会社	農園管理	1名
東洋製罐株式会社	生産関係事務	1名
まるか食品株式会社	食品製造	1名
都吹株式会社	食品製造	1名
株式会社みなり	食品製造	1名
カイハラ産業株式会社	デニム製造	1名
リョービ株式会社	技術・技能	1名
北川冷機株式会社	製造	1名
株式会社日本パーカーライジング広島工場	製造	1名
日東電工株式会社尾道営業所	製造技能	1名
株式会社ジェームス広島(西風新都店)	ピットスタッフ	1名
株式会社サタケ	技能	1名
海上自衛隊	公務員	1名
計21名		

人数はのべ数です。(就職を除く)

## Topics

昨年末の全国高校駅伝では、世羅高の応援ムードが例年になく高まりました。道の駅世羅(川尻)は3年ぶりのパブリックビューイングを企画。金融3行はユニホームを模した緑色のピスを着て営業。町民たちは「町の誇り」と活躍を毎年楽しみにしています。県代表を毎年続ける世羅校陸上競技部の活躍は世羅町の宝物なのです。

# 支部等活動報告

## 東京校友会 昭和42年卒 会長 吉宮 孝治



### 「東京校友会の活動」

令和4年後半から諸規制が緩和の方向に向かったため、東京校友会では、同年10月に約3年ぶりとなる集合しての役員会を開催し、通常の活動を再開することができました。

総会は、昨年11月、世羅から大島校長先生、松浦同窓会長、金廣世羅町副町長をはじめ、日彰館高校と庄原格致高校の同窓会東京支部のご来賓を合わせて総勢

30名の参加をいただき、3年ぶりに集合形式の総会を開催しました。なお、この総会では、大島校長先生からご講演をいただき、世羅町の田坂主査と間處主任から「ふるさと納税」に関するご説明などがありました。

陸上競技部の応援に関して、12月の全国高校駅伝大会に東京から4名が京都に行き、世羅の方達と一緒に声援を送りました。また、陸上競技部応援賛助金も多くの会員から浄財が寄せられ、陸上競技部後援会に寄付しました。今後も引き続き募集しております。

親睦行事では、本年早々に恒例の港七福神巡りを開催して開運を祈り、4月1日には都立尾久の原公園において観桜会を催しました。今後は、7月29日に日清製粉の工場見学、11月19日に総会、12月には駅伝の応援を計画するなど順調にコロナ以前の活動に戻りつつあります。

会報「とうきょう世羅」は、昨年11月に第55号、本年4月に第56号を発行し、10月に向けて第57号を企画中です。

コロナ禍を経て東京校友会の運営は極めて厳しい状況で、関東にお住まいの同窓の皆様にはご支援、ご協力を是非ともよろしくお願い申し上げます。

なお、東京校友会の情報はLINE、HP及びFBでも発信しておりますのでご覧願います。



## 近畿同窓会 昭和42年卒 会長 釣井 良明



世羅高等学校近畿同窓会は、コロナ禍では、郵送・メール等の書面での行き来で思う様な活動が出来ませんでしたが、コロナ禍から解放され、高齢の役員・幹事が一斉に集まる環境ができました。令和5年は、顔を突き合わせての発言や討議が出来る形態でやりたいと考えております。近畿同窓会独自の活動、年4〜5回の役員・幹事会はもとより、年1回の総会も計画しております。

今後の近畿同窓会を運営していくにあたって、いくつかの問題を抱えており、解決して行かなければならない検討課題を役員・幹事顔を突き合わせて審議していきたいと考えております。

他団体との交流では、ウィズコロナで広島県関西同窓協議会（関同協）への事業運営への参画・協力、広島県人会への支援・協力をしております。

県人会・関同協共催の『散策会（日本庭園・堺市の堺博物館・古墳めぐり・堺伝承館・境港・南宗寺・海会時等々巡り）』への参加、広島味楽会への参加、県人会主催の『中国四国物産展』への支援、選抜高校野球甲子園出場校の応援等々、協力・支援を役員レベル

で参画してまいりました。これからは、同窓会会員共々参画したいと考えております。

昨年末の全国高校駅伝大会においては、広島県人会・広島県関西同窓協議会の面々が、『たけびしスタジアム京都』のスタンドに駆けつけていただき応援をいただきました。成績は期待に反しましたが、多くの方から慰めの声をかけていただきました。

令和5年は、近畿同窓会若手会員の勧誘活動を始め、情報交流・同窓会活動の活性化・機能拡大を図れる様願っております。近畿圏に在住の若いOBの方々の入会をお待ちしております。そして、母校の尚一層の発展をお祈りしております。



## 広島校友会 昭和45年卒 会長 脇坂 徳男



### 「広島校友会」の活動について

広島校友会も昨年9月に、設立総会を開催し、コロナ禍の困難を乗り越え、やっと産声を上げました。コロナの感染拡大も沈静化に向かい、アフターコロナの時代へと変わりました。

広島校友会幹事会において、設立から懸案でありました会員相互の懇親会を開催できる時期が到来したのではないかと、できるだけ早い時期に第1回懇親会を開催しようと思案統一がなされました。

この懇親会が、広島校友会の隆盛を左右する重要な行事ととらえ、参加しやすく万全な準備をし、取り組んでいこうと考えております。設立当初からの課題でもありました如何に多くの方々に参集していただくかをこの懇親会開催を契機に取り組んでいきたいと思案しております。

4月に立ち上げました広島校友会のホームページ (<https://www.hiroshimakoyukai.sera-h.nss55.net/>) を通じて、入会をお願いいたしました。アップと同時に数名の方から入会の申し込みを頂きました。好調に

スタートを切っております。

また、幹事の方々にも、卒業生に声掛けをしていただいております。

現状の正会員数は72名、賛助会員1社の規模になって参りました。ぜひ、会報、ホームページをご覧になり、入会をお願いいたします。

第1回世羅高等学校広島校友会懇親会は2023年9月16日（土曜日）広島駅周辺の施設にて開催予定です。

詳細につきましては、決定次第、ホームページ、メールにてお知らせいたします。

まずは、同期の方をお誘いの上、入会の手続きをホームページからお願いたします。



出光興産株式会社販売店	■本社	☎(0847)22-2121
idemitsu	■セルフステーション世羅バイパス	☎(0847)22-1151
	■セルフステーション三原中之町	☎(0848)63-6677
芸備燃料	■セルフステーション東尾道	☎(0848)56-1668
	■宮浦SS	☎(0848)67-7111
株式会社	■吉舎SS	☎(0824)43-2272
	■世羅油槽所	☎(0847)22-1136
代表取締役 坂東辰男	□株式会社やっさ石油	☎(0848)63-8216
	□宮浦SS	☎(0848)63-7733
	□沼田東SS	☎(0848)66-2727

貸切バス・タクシー・旅行業・酒類販売

## 世羅交通(有)

世羅町東神崎91

- タクシー (0847) 22-5588
- 貸切バス (0847) 22-0477

### Topics

黄金色に実った穂が風に揺れています。世羅町では、地元の農事法人が大麦を栽培していて、6月に収穫作業が始まりました。世羅町の大麦は、以前から焼酎の原料として出荷されてきました。今年は、全量をウイスキーの原料として納入することになり、作付面積も去年の倍以上に増やしたそうです。

お知らせ

Information

# 令和5年度世羅高等学校 同窓会総会・懇親会の 開催について

## 令和5年7月8日(土)

**会場** 甲山農村環境改善センター世羅町西上原123番地1  
**開会** 10:00 (受付は9:00から)  
**会費** 5,000円 (懇親会費) ※参加いただくにはチケットが必要です  
**主催** 広島県立世羅高等学校同窓会  
**お問い合わせ** 令和5年度世羅高同窓会事務局  
 info@serakoudousoukai.jp

- 9:00 受付
- 10:00 世羅高との交流会 (地元小中学校児童生徒・保護者へも案内)
  - ・校長先生からの現状報告
  - ・吹奏楽部による演奏会
  - ・普通科、生活福祉科、農業経営科の生徒による発表
- 11:00 同窓会総会、集合写真撮影
- 12:00 参加者による懇親会
- 14:00 閉会

世羅高同窓会の総会はコロナ禍を考慮し昨年規模を縮小して開催しましたが、今年度は元通りの「世羅高による発表会」・「総会」・「懇親会」の3本立てでの開催に決定しました。総会は、理事会での決定事項を最終的に承認・決議していただく重要な会です。多く皆様のご参加をご期待申し上げます。



詳しくはこちらのQRコードから！▶  
 チケットのオンライン申し込みが可能です



### 令和4年7月1日から令和5年6月30日までの「同窓会賛助金」のお礼とご協力のお願い

令和4年度「同窓会賛助金」も全国の会員の皆様から多額のご寄付を戴きました。皆様の賛助金のおかげで今年度も会報を発行と会員個人宛に発送ができました。皆様のご支援とご協力に厚くお礼申し上げます。

#### 令和4年度「同窓会賛助金」報告

総数：794件  
 入金総額：2,089,000円  
 手数料：151,091円  
 差引額：1,937,909円



今年度も会報と併せて、「同窓会賛助金」振込用紙を同封しました。皆様のご理解とご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

### 住所異動のご連絡にご協力ください！

同窓会では、会員皆様方の住所管理をISO、プライバシーマークを取得している小野高速印刷(株)に委託しております。この度、住所異動のご連絡を確実に、素早く、事務作業の負担減の為に、小野高速印刷(株)内にご連絡いただくこととなりました。住所異動をされた方は、下記方法にてご連絡くださいますようお願いいたします。

小野高速印刷(株) 同窓会支援事業部  
 〒670-0933 兵庫県姫路市平野町62  
 フォームメール：  
[https://www.ohp.co.jp/ido\\_form](https://www.ohp.co.jp/ido_form)  
 メール：meibo@dousou.info  
 TEL：079-281-8837 FAX：079-281-8839

フォームメールはこちら▼



### 編集 Editor's Note 後記

今年は、会報発行が予定より1か月遅れましたことをお詫び申し上げます。「同窓生だより」へは今回、北海道から沖縄まで実に17名の方から記事をお寄せいただきました。この会報があらためて会員同士の交流と世羅高元気の一助になる事を願っています。投稿いただきました多くの皆様、誠にありがとうございました。

記事を見ますと、世羅高校の積極的な地域貢献活動や生徒の頑張りが見えてきます。外部への発信力と摂取意欲が高まってきています。生

徒はいろいろな場面で自身の可能性をめざして挑戦し、全国大会や研究発表会へ出かけています。私たち世羅高同窓生も世羅高を元気づける何らかの関りを深める必要を感じるころです。

地元世羅町にも最近朗報がもたらされました。「県内各地から訪れる観光客が世羅町トップ!」「世羅町で県内初のカウントリ営業、そして、産卵!さらに、3羽のひなが順調に成長中」などなど。

最後に世羅高の発展と同窓会員の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

(令和5年度広報委員会)